

令和4年度（2022年度）第8回技術職員技術交流実行委員会議事要旨（案）

- 日時 令和5年2月1日（水）14：00-15:50
- 場所 Zoomによる会議
- 出席者 木澤，林、瀧澤，富沢，長谷川，藤井，宮永，米田
- 配布資料
 - 資料1_令和4年度第7回技術職員技術交流実行委員会議事要旨案
 - 資料2_プログラム、分科会タイムテーブル
 - 資料3_申込みフォームとウェブページ
 - 資料4_ポスター配布予定
 - 資料5_交流会_対面_当日の準備と行動 230127
 - 資料6_（交流会 HP_WEB 確認）
 - 追加資料_令和5年度技術職員技術交流実行委員会の活動について

- 報告事項
 - 第8回全学技術委員会技術職員連絡会での報告について（木澤）
 - 1月31日に開催した臨時実行委員会で議論した内容を審議事項にて審議する
 - 技術報告書進捗状況について（長谷川）
 - 審議事項（その他）にて審議する

- 審議事項
 - 第7回技術職員技術交流実行委員会議事要旨案について（資料1）
 - 前回議事要旨案について，確認の上了承された。

 - 分科会プログラム、タイムテーブルと当日進行、事前準備について（資料2：宮永）
 - 宮永委員より資料2を基にタイムテーブル案の説明があり，内容について検討した。
 - ・ 研究支援スタッフ育成支援プログラムについては、委員会で内容の確認を行い、講演内容の変更を依頼した上で実施することとなった。
 - ・ 午前・午後共にオンサイト（人数制限あり）+オンライン（Zoom）で開催することとなった。
 - ・ オンサイト・オンライン共に，午前は8:35，午後は12:40よりそれぞれ開場することとなった。
 - ・ プログラムについては，林委員が体裁を整え，当日オンサイト参加者には配布することとなった。
 - ・ 開始までの注意事項の掲示（スライド）については分科会担当で検討することに

なった。

- ・ リハーサル（接続・投影テスト）は2月20日以降に実施することとなった。
 - 長谷川委員が総合 B0112 室の空き状況を確認し、日程を決める
 - PC 持ち込みは不可で、事前にプレゼン資料を受け取る方法とした
 - プレゼン資料は、新人紹介や KEK の業務紹介など、1つの分科会で複数人が担当する場合には1つのファイルにまとめるよう依頼することとなった
 - 2/10の接続テスト時に登壇者の立ち位置の確認を行うこととした
- ・ 来客（KEK）用の駐車場手配については藤井委員が担当することとなった。
 - 案内用地図の作成
 - ゲートの開放（交通安全会へ依頼）

➤ ウェブページについて（資料3：藤井）

- ・ 藤井委員より資料3を基に申込みフォームの説明と当日のウェブサイトの表示について説明があった
- ・ 審議の結果、以下の様に準備・運営することとなった。
 - 午前と午後で Zoom のアドレスを変更することとなった
 - トップページは Zoom リンクは.htaccess により学内のみ表示することとなった
 - 学外者へはウェブサイトにボタンの表示はせず、午後の Zoom アドレスを案内することとなった
 - 申込みフォームは昨年のもを参考に作成することとなった
- ・ ウェブサイトのタイトルバナーおよび、申込みフォーム等のボタンについてはデザインチームで作成し、リプレースすることとなった

➤ ポスター進捗及び配布について（資料4：瀧澤）

- ・ 瀧澤委員より資料4を基にポスターの配布先、作成進捗状況および、納期について説明があった
- ・ 配布先に芸術系が含まれていないため追加することとなった
- ・ KEK 内にて掲示する分については藤井委員が KEK 橋本氏に確認する
→10枚希望との返事があった
- ・ 納期は大学ロゴ使用の許諾のタイミングに依存すると説明があった
→委員会終了後、ポスターを入稿したとの報告があった

➤ 会場設営について（資料5）

- ・ 木澤委員より資料5を基に会場設営等、当日の準備について説明があった。

- ・ 名札について、学内者は自前で準備、学外者分のみ用意し、名刺または手書きで作成することとなった
 - ・ 感染対策について、体温計は富沢委員が総務部から4台借りることとなった
 - ・ 必要物品について、レーザーポインターは PowerPoint 上で使うこととなった。
 - ・ パネル借用の申請先を瀧澤委員が調べることになった
→現在は木川田氏が窓口
 - ・ 受付は生命環境の山末さん、岡崎さんが手伝ってくれることとなった
 - 受付時にプログラムを配ることとなった
 - ・ 運営は次の通り
 - 配信：長谷川，竹川
 - 進行・事務連絡・タイムキーパー：宮永・富沢
 - 開場写真撮影：林？
 - 登壇対応・誘導：木澤・瀧澤
 - 展示準備者対応（前日）：木澤，藤井
 - 会場内 一般参加者対応：
 - 会場内 来賓，学外者対応：
- 予算執行状況について（資料6：米田）
- ・ 米田委員より資料6を基に予算の執行状況について説明があった
 - ・ 適宜必要額を見積もり，予算が余るようであれば総合技術研究会に向け必要な物品を研究企画課の佐藤主幹と相談し購入することとなった
- 今後のスケジュールについて
- ・ 2月10日に接続チェックの他，決められなかった部分について詳細を詰める
 - ・ マイクの必要数を確認，不足分は購入する
 - ・
- その他
- ・ 藤井委員より，技術報告の ISSN の登録状況について12月27日付で国立国会図書館より正式通知書が届いたとの報告があった。関連し，1月10日付でつくばリポジトリに登録されている報告書 PDF の表紙を ISSN 番号入りのものと差し替えたとの報告があった。
 - ・ 長谷川委員より，業務報告書および技術報告書の提出状況について報告があった。また，業務報告として追加で1件の応募があり，検討の結果，追加で投稿を許可することとなった。

● 次回の実行委員会の開催について

参加できる者だけで2月10日に実施する

以上